

エゾシカの立木食害等が天然更  
新等に与える影響調査事業  
(平成 26 年度)

報告書

2015 年（平成 27 年）3 月

北海道森林管理局

# 目 次

## 第 1 章 全体計画と対象地域

1.1 事業の目的と実施内容	1-1
1.2 事業スケジュールと実施体制	1-3
1.2.1 事業スケジュール	1-3
1.2.2 実施体制	1-3
1.3 調査対象地域の概要	1-4
1.3.1 今年度の対象地域	1-4
1.3.2 対象地域の森林現況	1-5
1.3.3 対象地域のエゾシカの生息密度	1-8

## 第 2 章 影響調査の方法および結果

2.1 調査地の選定方法	2- 1
2.1.1 調査地の基本条件	2- 1
2.1.2 現地踏査による候補箇所の選定	2- 1
2.1.3 エゾシカ生息密度を用いた選定	2- 1
2.1.4 調査地の位置	2- 2
2.2 影響調査の方法	2- 6
2.2.1 現地調査の日程	2- 6
2.2.2 固定調査区の設定	2- 6
2.2.3 毎木調査	2- 6
2.2.4 稚樹調査	2- 7
2.2.5 林床植生調査	2- 7
2.2.6 周辺環境の記録、写真撮影	2- 7
2.3 各調査地の調査結果	2- 8
・ 日高地区	2- 8
・ 上川地区	2-23
・ 東大雪地区	2-38
2.4 調査結果の概要と解析結果	2-53
2.4.1 データの概要と整理・解析方法	2-53
2.4.2 エゾシカの生息密度との対応	2-55
2.4.3 対象地域のエリア区分	2-60
2.4.4 主な出現種とエゾシカの選好性	2-61
2.4.5 エゾシカによる影響の評価	2-65

### 第3章 森林官等による簡易調査の結果

3.1 簡易調査の方法	3- 1
3.1.1 簡易調査の実施概要	3- 1
3.1.2 使用した簡易チェックシートの昨年度からの変更点	3- 1
3.2 簡易チェックシートの回答状況	3- 4
3.2.1 人天別回答件数	3- 4
3.2.2 月別回答件数	3- 4
3.2.3 管理署別回答件数	3- 5
3.2.4 調査林小班の重複状況	3- 7
3.3 設問の回答結果	3- 8
3.3.1 各設問の記入率	3- 8
3.3.2 調査環境	3- 9
3.3.3 A 樹高 2m 以上の天然木	3- 9
3.3.4 B 林床植生	3-11
3.3.5 シカの痕跡	3-12
3.3.6 植栽樹種の食痕	3-12
3.3.7 回答者の属性	3-17
3.3.8 自由記述について	3-17
3.4 食痕の確認傾向に関する解析	3-18
3.4.1 多重対応分析とクリギングを用いた天然木のエゾシカの影響評価	3-18
3.4.2 クリギングによる推定	3-21
3.4.3 簡易チェックシートの設問項目の点数化	3-27
3.4.4 クリギングを用いた植栽木の痕跡の評価	3-28
3.4.5 植栽木の痕跡に影響している要因	3-31
3.4.6 詳細調査地での簡易チェックシートと詳細調査結果の比較	3-32

### 第4章 影響調査検討会の実施

4.1 影響調査検討会の日程と委員	4- 1
4.2 影響調査現地検討会	4- 2
4.2.1 日程・実施内容	4- 2
4.2.2 検討会の成果	4- 4
4.3 第2回影響調査検討会	4-11
4.3.1 日程・実施内容	4-11
4.3.2 検討会の成果	4-12

### 第5章 今後の課題

5.1 5年間の詳細調査の総括と今後のモニタリング内容	5- 1
5.2 森林への影響に対する対策への活用方法について	5- 2